

東京都建設局恩賜上野動物園

Ueno Zoo Wildlife Health Center

# 動物医療センター 完成

東京都建設局恩賜上野動物園が建設を進めていた「上野動物園動物センター整備工事」が完成した。これは、動物園内にあった既存の動物病院及び検査施設の老朽化から、旧動物園事務所跡地に新たに合築して建設されたもので、動物達の健康管理等の拠点として期待されている。

### 動物園の医療等の拠点

### 完成にあたって

戸倉工業株式会社  
取締役社長  
水野 普平



このたび、東京都建設局恩賜上野動物園動物センター整備工事が竣工の運びとなりましたことは、施工を担当致しました私共にとりまして誠に喜ばしく心よりお祝い申し上げます。

本事業は、東園にあった旧動物園事務所を解体した跡地に、動物たちの医療や治療の拠点となる動物病院や検査施設からなる新施設を建設したもので、名称も新たに動物医療センターとなっております。

このような重要かつ意義のある工事に参画させて頂きました私共は、関係者と入念な打ち合わせを行い、品質管理・安全管理・工程管理に万全の態勢を取ると共に、細心の注意を払い誠心誠意工事の完遂に努めて参りました。

お陰をもちまして、無事故無災害で無事竣工し、今搬降りなく建物をお引き渡すことができましたことはひとえに東京都建設局の皆様をはじめとする関係各位のご指導ご鞭撻の賜と深く感謝申し上げます。

最後に、この建物がその機能を十分に発揮し、ご利用になる皆様に永く愛され、親しまれますことを祈念してご挨拶とさせていただきます。

### 設計メモ

当施設は東園内の旧動物園事務所解体跡地に建設された、「既存動物病院」と「既存検査施設」の老朽化に伴う建替計画です。

「動物病院」と「検査施設」の合築により施設を集約・高度化でき、機能的かつ経済的効果を実現させる建替計画となりました。本来、別々に建設される事が多い施設ですが、異なる機能を有機的に結び付け、かつ各々の独立性を確保しながら、効率的な動線を実現した施設構成としています。

動物病院部門1階の構成は、診療手術室・レントゲンCT室・検査室・薬削室・病室・回復室・解剖室となっております。2階は保育室・標本室・資料室等となります。

一方、検査施設1階は各検査室・スクイズ室・倉庫で、2階も各検査室及びスクイズ室と諸室から構成されています。

共用部門として事務室・管理諸室・共用玄関・階段廊下等となっております。職員の利便性への配慮として、作業動線に沿ったわかりやすい施設ゾーニングとし、また同作業動線ができるだけ短くした効率的なゾーニングとしました。

作業効率を高めるため、勤務前後の準備を行う更衣室・洗面シャワー室・休憩室・事務室を適切に配置しました。

高度化する検査、臨床など最後にありますが、設計打

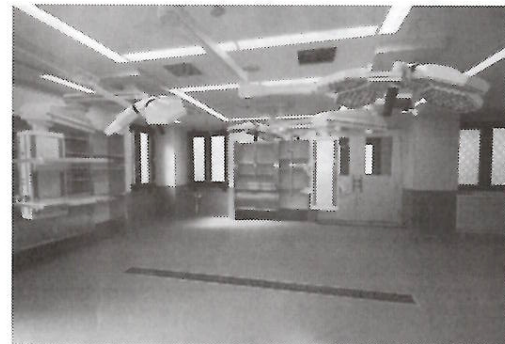
動物医療技術に対応できる、レントゲンCT室・検査室や診療手術室等の最先端医療技術が可能な設備を擁し、21世紀の動物病院にふさわしい機能を備えた施設となりました。また、展示機能として園内と接する部分に回復室をレイアウトし、動物の赤ちゃんを展示したり飼育の様子が観察できる様になっています。尚、回復室と診療手術室の園内の接する部分に瞬間調光ガラス(透明・遮光をスイッチにより瞬時に切替)を設置し、場面に応じた展示も可能としています。

動物医療技術に対応できる、レントゲンCT室・検査室や診療手術室等の最先端医療技術が可能な設備を擁し、21世紀の動物病院にふさわしい機能を備えた施設となりました。また、展示機能として園内と接する部分に回復室をレイアウトし、動物の赤ちゃんを展示したり飼育の様子が観察できる様になっています。尚、回復室と診療手術室の園内の接する部分に瞬間調光ガラス(透明・遮光をスイッチにより瞬時に切替)を設置し、場面に応じた展示も可能としています。

◆「検査施設」：園内の他の動物園から移動してきた動物を、展示エリアに移す前に健康状態等の観察や検査を行います。また、園内の動物で感染症等の疑いがある場合も使われます。

【株式会社橋山設計 設計部 石井和広】

概要	概要
----	----



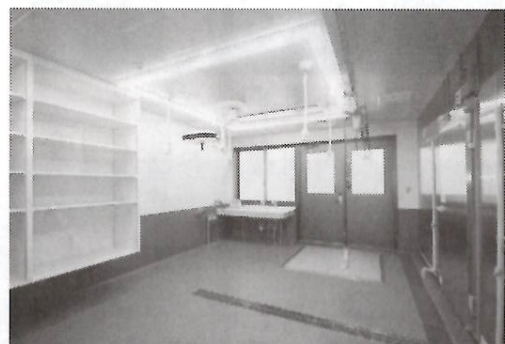
診察手術室



病室



検査室



解剖室

- 計画名称：上野動物園動物センター整備工事
- 工事場所：東京都台東区上野公園9番83号
- 敷地面積：141.8
- 800・112㎡
- 主用途：動物病院・動物園施設
- 構造：規模：鉄筋コンクリート造・地上2階
- 建築面積：704.6
- 延床面積：1132.73㎡

21世紀の動物病院にふさわしい機能を備えた施設



明るく楽しい外観